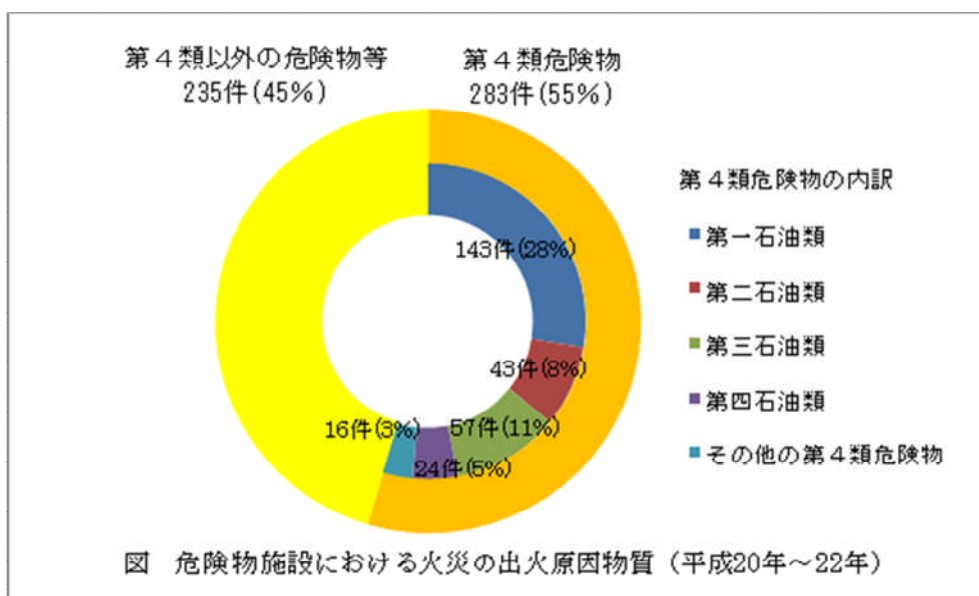


4 4 第4類危険物の火災を防ぐ（1）

危険物施設における火災を出火原因物質別に見ると、**第4類危険物が全体の55%**を占めています。



危険物の火災を防ぐには、まずはその性質をよく知ることが大切です。以下に第4類危険物の特性をまとめましたので確認しておきましょう。

第4類危険物の特性

1 引火性が極めて高い

蒸気は、空気との混合物をつくり、火気による引火又は爆発の危険があります。

引火性が極めて高く、例えばガソリンの引火点は -40°C 以下です。

2 蒸気が空気より重い

蒸気が空気より重いため、低所に滞留し、または床面や地盤面に沿って低く流れます。そのため、遠く離れた場所にある火源によっても引火する危険性があります。

3 水より軽く、水に溶けにくい

第4類危険物の多くは、水より軽く、アルコール等一部の物品を除いて水に溶けません。そのため、流出した場合、水面では大きく広がり、火災の際には、火災範囲が非常に大きくなります。